

平成 31 年度 特別課程 水害に対する危機管理能力向上研修 実施計画

建設部 建設企画科

1. 研修目的

市区町村における水害時の危機管理能力の向上を図ることを目的とする。

以下の点を重点項目とする。

- ①河川管理者が発する情報の意味の理解
- ②ソフト・ハード対策の取組、他事例の教訓の理解
- ③演習による対応能力の向上

2. 対象者

国土交通省、都道府県、市区町村の職員で、水害に関する業務を担当し、以下に該当する者

【トップフォーラム】

- ① 市区町村長、副市区町村長又はこれと同等の職にあると認められる者(10名)

【標準コース】

- ① 市区町村の危機管理監等、水害時に市区町村長を直接補佐する者(30名)
- ② 地方整備局課長又はこれと同等の職にあると認められる者(5名)

3. 研修期間

【トップフォーラム】：平成 31 年 5 月 23 日(木)

【標準コース】：平成 31 年 5 月 20 日(月)～5 月 23 日(木) (4日間)

4. 研修定員

		国土交通省	内閣府沖縄総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
平成 31 年度	計画	5	-	40	-	-	45

5. カリキュラム

基本科目、専門科目、演習（ラウンドテーブル）で構成する。

ラウンドテーブルのテーマについては未定。昨年度のテーマは以下のとおり。

実施方法：過去の水害を基に、災害時における対応のあり方について議論

6. テキスト代(予定)

トップフォーラム 5,000 円、標準コース 20,000 円

平成31年度 特別課程 水害に対する危機管理能力向上研修 教科目一覧表

(トップフォーラム)

区分	番号	教科目	講師の所属・氏名	時間	備考
基本科目	1	豪雨時の対応力強化	水管理・国土保全局 局長 塚原 浩一	0.5	近年の水害・土砂災害、河川整備の現状と課題、気候変動、地方整備局の活用、住民連携
	2	豪雨時対応事例	日田市 市長 原田 啓介	1.0	水害対応を経験した市区町村長からの体験談
	3	特別講演	元内閣危機管理監 (株)みずほ銀行 顧問 伊藤 哲朗	1.0	危機管理論
		小計		2.5	
演習	4	ラウンドテーブル	日田市 市長 原田 啓介 東京大学生産技術研究所 准教授 沼田 宗純 水管理・国土保全局河川計画課 課長 廣瀬 昌由 国土交通大学校建設部 部長 深見 和彦	2.5	水害時の市区町村長の対応のあり方について討論
		小計		2.5	
		合計		5.0	

(標準コース)

区分	番号	教科目	講師の所属・氏名	時間	備考	
基本科目	1	豪雨時の対応力強化	水管理・国土保全局 局長 塚原 浩一	0.5	近年の水害・土砂災害、河川整備の現状と課題、気候変動、地方整備局の活用、住民連携	
	2	豪雨時対応事例	日田市 市長 原田 啓介	1.0	水害対応を経験した市区町村長からの体験談	
	3	特別講演	元内閣危機管理監 (株)みずほ銀行 顧問 伊藤 哲朗	1.0	危機管理論	
		小計		2.5		
専門科目	4	最近の河川行政の動向	水管理・国土保全局河川計画課 課長 廣瀬 昌由	1.5	近年の災害、水防災意識社会ビジョン等	
	5	国土交通省における水害対応の取り組み～河川情報、タイムライン、水防施設の最新動向～	国土交通大学校建設部 建設部長 深見 和彦	2.0	河川情報の概要、配信、活用方法、タイムラインの概要、取組状況、河川管理、ハザードマップ改良、水防活動の推進、水防法	
	6	荒川下流におけるタイムラインの取り組み	荒川下流河川事務所 総括地域防災調整官 佐藤 務	1.5	被災事例、反省点、教訓	
	7	TEC-FORCEの災害対応	水管理・国土保全局防災課災害対策室 室長 小島 優	1.5	TEC-FORCE創設の経緯、活動状況等	
	8	わかりやすい防災情報の住民への伝え方	NPO法人気象キャスターネットワーク 事務局長 岩谷 忠幸	1.5	気象情報の活用方法等	
	9	地域を知り、防災を考える～最近の豪雨災害事例から学ぶこと～	静岡大学防災総合センター 教授 牛山 素行	1.5	地域の自然の特徴と防災、豪雨災害による避難、防災上の考え方等	
	10	平成29年7月九州豪雨災害における自治体の対応	朝倉市総務部復興推進室 室長 梅田 功 朝倉市総務部都市建設部 部付部長 宮本 浩	1.5	災害対応事例	
	11	防災行政における警戒避難の取り組み	内閣府政策統括官(防災担当)付企画官 高橋 伸輔	1.5	避難対策に関する取組、ガイドライン、課題	
	12	災害対応プロセスから読み解く災害対応原論について	東京大学生産技術研究所 准教授 沼田 宗純	1.5	水害発生時の市町村の対応、課題	
	13	平成30年7月豪雨を踏まえた複合災害への対応	国土技術政策総合研究所河川研究部水害研究室 室長 板垣 修	1.5	土砂・洪水氾濫への対策	
	14	災害情報	東京大学総合防災情報研究センター 准教授 関谷 直也	1.5	災害情報伝達、広報	
		小計		17.0		
	演習	15	ラウンドテーブル	日田市 市長 原田 啓介 東京大学生産技術研究所 准教授 沼田 宗純 水管理・国土保全局河川計画課 課長 廣瀬 昌由 国土交通大学校建設部 部長 深見 和彦	2.5	水害時の市区町村長の対応のあり方について討論
			小計		2.5	
その他	16	入校式、オリエンテーション、ガイダンス	教務課等	1.0		
		小計		1.0		
		合計		23.0		